



DNW-17021 の概要

課題番号 : DNW-17021

課題名 : Hippo シグナル経路の調節による気道上皮分化異常治療薬の探索

主任研究者 (Principal Investigator) :

大森 孝一 (国立大学法人京都大学大学院医学研究科)

課題番号 DNW-17021 では、Hippo シグナル経路を標的として、新たな気道上皮分化異常治療薬の創出に取り組んでいる。

- 創薬コンセプト :
Hippo シグナル経路の調節により気道上皮における細胞に影響を及ぼし、気道上皮分化異常の状態を改善する。

- 創薬コンセプトの妥当性を支持するエビデンス :
以下のことが PI らにより報告されている。
 - 1) 化合物 X は株化したラット気道上皮細胞において、Hippo シグナル経路に作用することを確認した。
 - 2) ラット気管切開後のコラーゲンスポンジ移植モデルにおいて、化合物 X を気管内腔に投与すると人工気管上で再生された上皮において線毛化を促進した。

- 最終目標 :
リード候補化合物又はリード化合物の取得。
有望化合物を用いた POC in animal の取得。

本資料は、創薬総合支援事業 (創薬ブースター) による支援の終了時の情報をもとに作成しています。